

こうごう・ぎしほてつか 咬合・義歯補綴科

咬合・義歯補綴科とは

歯や周囲組織の欠損に伴って失われる、咬合(かみ合わせ)や口腔機能を再建することを専門とする歯科部門です。

得意分野

- ◎有床義歯(入れ歯): 義歯不調の悩みを持つ患者さんへの快適な義歯の提供、咀嚼障害の改善
- ◎顎関節症: 顎関節の痛みや咬み合わせの不調に対する治療
- ◎構音障害: 脳卒中などを原因とする構音障害を持つ患者さんに対する治療、手術後等の各種発音障害の治療
- ◎顎顔面補綴: 口とその周囲に生じた腫瘍などを手術によって取り除いた後に装着する修復物の提供

対象疾患

- ◎う蝕、歯周疾患、外傷などによる歯の欠損
- ◎手術後の顎骨、周囲組織の欠損
- ◎顎関節症(頭頸部の痛みを含む)
- ◎摂食・嚥下障害
- ◎構音障害
- ◎義歯の不調(咀嚼、発音、歯並び、痛みなど)
- ◎クラウン・ブリッジの不調(咬み合わせ、色調など)
- ◎歯科インプラント



口元がすこし寂しく感じられますが…
入れ歯を入れることで…
自然な口元が得られます!



目立たないタイプの入れ歯も作っています。
金属アレルギーの方にも利用できます。

非常に目の細かい金属の網(メッシュ)でできた入れ歯を作れます。



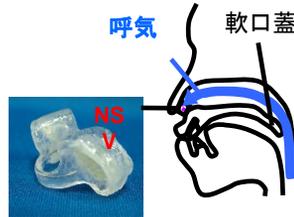
一般的な総義歯

目の細かい金属の網(メッシュ)
-飲み物や食べ物の水分は通します!



メッシュの中には、普段は唾液が存在して空気を通さないのので、普通の義歯と同じように吸着します。

NSV(Nasal Speaking Valve)



鼻咽腔閉鎖不全による構音障害の改善装置

適応症の中の目安は、鼻をつまんでみて声に改善があるかどうかです。
鼻のつまみ具合により声は変化しますが、それに合わせた装置の調整が可能です。



インプラント(人工歯根)を利用すると

入れ歯の安定感や咬む能力を高めることができます。



インプラントに磁性アタッチメント(マグネット)を利用しています。

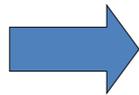
特別な入れ歯(顎補綴)をつけることにより見た目も、食事をする機能も改善されます



とくしゅぎし がいらい 特殊義歯 外来

特殊義歯外来では、歯茎が少なくなって、義歯が難しい患者様、通常の義歯よりも高機能な使いやすい義歯を希望する患者様の治療を行っています。

● 歯茎がやせて入れ歯がすぐに浮き上がってどうにもならない方の例



お口の機能にマッチする、特殊な型取りをして、使いやすい義歯を作り出します。

● 上の入れ歯を入れると、最初、気持ちが悪くなって、なかなか慣れることができないような方の例 —金属のプレートを使って、上顎の入れ歯を小さくする方法があります—



一般的な総義歯(プラスチック製)



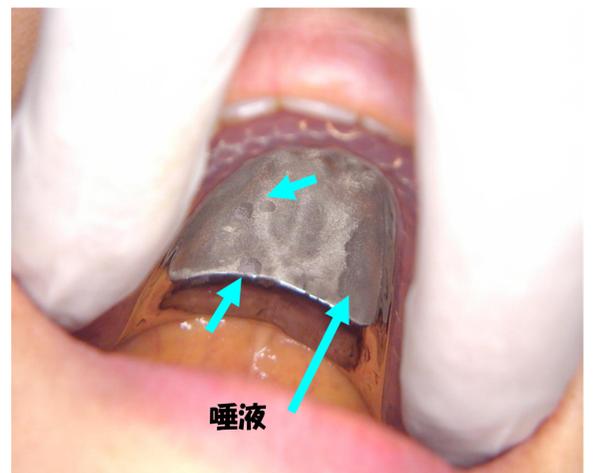
総義歯でも金属を使った
無口蓋義歯



入れ歯の表側



入れ歯の内側



唾液

目の細かい金属の網 (メッシュ)
—飲み物や食べ物の水分は通す—

食事で噛む時のように、歯を押さえると金属のメッシュの隙間から唾液がいっぱい通って来るのが見えます。

飲み物の味、温度なども、メッシュを通して感じられます。



がくがんめんほてつ がいらい 顎顔面補綴 外来

顎顔面補綴とは、生れ付きの疾患、交通事故などの外傷や、腫瘍を取り除く手術などによって失われた口や顔またその周辺の部分を人工物で修復することを担当する歯科の治療分野の一つです。

口の中、あるいはその周辺の無くなった部分を修復することによって、食事、発音や見た目などの機能を回復し、患者様が快適な社会生活を送れることを目的とします。



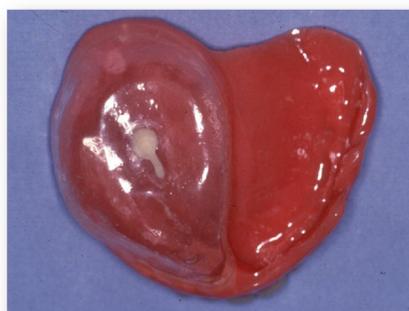
顎義歯(がくぎし)



通常の上顎



手術後の上顎



手術後の上顎に入れる顎義歯(がくぎし)

上の写真で示したものは、上顎の手術の後に用いられる顎顔面補綴の装置の一例で、顎義歯(がくぎし)というものです。手術によって失った歯茎や骨の部分を補うために通常の義歯よりも大きくなります。



エピテーゼ



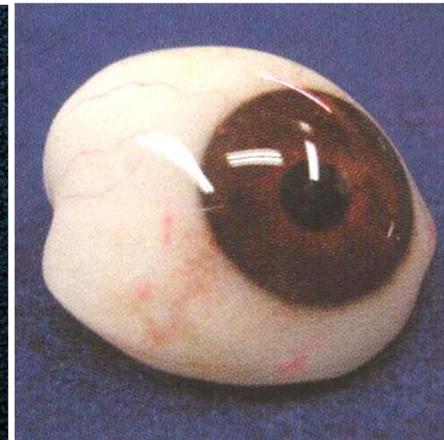
鋳型の中のシリコン製エピテーゼ



エピテーゼ(仕上げ後)



エピテーゼ用の義眼(樹脂製)



身体の表面に取り付ける人工の医療用具をエピテーゼと呼びます。シリコンで作製します。

顎顔面補綴外来では顔面や耳の部分のエピテーゼの作製を担当しております。

小指のエピテーゼ。見本用です。指は口からはなれた部位であり、当外来では実際には作りません。

